

令和2年度 福祉部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
福祉部長 青山 祐志	<p>●使命 福祉部は、高齢者、障がい者、生活困窮者の方々等が、住み慣れた地域で、笑顔で暮らすことができるように、相談窓口や各種福祉・介護サービスの充実を図るとともに、関係者の連携を深め、共に支えあう地域づくりを大切にした福祉行政を推進します。</p> <p>●基本方針</p> <p>①障がい者や生活困窮者が自立し活躍できるよう、相談体制を強化するとともに、就労支援体制の充実を図ります。</p> <p>②高齢者が安心して元気に生活できるよう、高齢者の社会参加を促進するとともに、高齢者支援や介護予防など、ニーズに合った介護・福祉サービスの充実を図ります。</p> <p>③誰もが住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けるまちを目指して、地域包括ケアシステムの充実をめめます。</p>	所管課	福祉課・いきいき長寿課・トータルサポートセンター		
		人 員	正職員	臨時職員	合計
			27人	20人	47人
		一般会計	2,960,306 千円		
		特別会計	4,517,499 千円		
		計	7,477,805 千円		
		(うち人件費)	(242,588 千円)		

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1	<p>生活困窮者自立支援事業及び障害者相談支援事業の充実</p> <p>自立相談支援事業及び家計相談支援事業を、委託先の社会福祉協議会と連携して実施します。 また、就労準備支援事業を実施し、就労能力が低いなどの課題を抱える人に対して、就労の機会を提供し、就職活動等の総合的な支援や就労体験等を通じて最終的に一般就労に結びつけ、自立を促進します。</p> <p>障害者相談支援事業を、委託先の障害者相談支援事業所と連携して実施します。 事業の推進により、市内の障害のある人及びその家族等に対して、福祉サービス等の社会資源に関する情報提供を行い、関係機関と連携を取りながら、障害のある人の地域生活を支援します。</p> <p>第3期地域福祉計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画を策定します。</p>	<p>生活困窮者に対する第2のセーフティネットとして設置した生活相談支援センターの利用促進や運営を支援します。また、センターやジョブスポットせとうちと生活相談支援員との連携により就労支援を実施し、生活困窮者の生活が安定するよう努めます。</p> <p>・目標就労者数 年間15人</p> <p>委託先の障害者相談支援事業所との連携を図り、地域課題を把握し、民生委員やトータルサポートセンター（障害者基幹相談支援事業）等の関係機関との連携を強化し、相談支援体制の充実に努めます。</p> <p>・目標相談支援件数 年間300件</p> <p>誰もが役割を持ち、活躍できる、地域共生社会の実現に向けて、ひきこもり等の予防的福祉の推進や包括的支援体制の構築などを盛り込んだ計画を策定します。 障がい者・障がい児が安心して暮らせるよう施策の推進のため、計画を策定します。</p>	<p>生活相談支援センター、ジョブスポット、就労支援員の連携により、就労支援を実施しています。</p> <p>9月末 就労者数 5人</p> <p>委託先の障害者相談支援事業所との連携を図り、相談支援体制の充実に努めています。</p> <p>9月末 相談支援件数 160件</p> <p>9月上旬に計画策定支援事業者が決定しています。今後市民アンケート調査を実施し、計画策定のための資源とします。また、策定委員会の開催を3回予定しています。</p>	<p>生活相談支援センター、ジョブスポット、就労支援員の連携により、就労支援を実施しています。</p> <p>1月末 就労者数 7人</p> <p>委託先の障害者相談支援事業所との連携を図り、相談支援体制の充実に努めています。</p> <p>1月末 相談支援件数 289件</p> <p>策定委員会を2回開催しました。策定委員からの意見を踏まえ、計画素案を作成し、2月中旬よりパブリックコメントの実施を予定しています。</p>	<p>関係機関との連携により、就労支援を実施しました。 また、支援対象者と信頼関係を築き、きめ細かい支援を実施しました。</p> <p>3月末 就労者数 9人</p> <p>委託先の障害者相談支援事業所と連携して、事業所への助言を行うなど相談支援体制の充実に努めました。</p> <p>3月末 相談支援件数 336件 (新規 40) ±0 (継続 296) +71 前年比</p> <p>第3期地域福祉計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画を策定しました。</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
2	高齢者福祉の推進	認知症施策を推進します。	認知症高齢者の地域での見守りと行方不明時の対応の充実に取り組みます。 認知症サポーター養成講座修了者数(新規) 200人 高齢者徘徊対策促進事業登録者数(新規) 5人	認知症サポーター養成講座は10月から開催予定です。 高齢者徘徊対策促進事業(新規)登録者数 5人	認知症サポーター養成講座修了者数 388人 高齢者徘徊対策促進事業(新規)登録者数 12人	同左 高齢者徘徊対策促進事業(新規)登録者数 14人
	高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画を策定します。	高齢者が生きがいをもって住み慣れた地域で暮らせるよう、地域の実情に応じた計画的な施策の推進のため、計画の策定を行います。	今年度、策定委員会をこれまでに2回開催し、議論を重ねています。	12月から1月にかけてパブリックコメントを実施しました。	高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画を策定しました。	
	介護サービス介護給付の適正化を推進します。	事業者指導の推進を図ります。 地域密着型サービス事業所 3事業所 居宅介護支援事業所 4事業所	10月から地域密着型サービス事業所3事業所、居宅介護支援事業所4事業所、認知症対応型共同生活介護事業所2事業所で実施します。	地域密着型サービス事業所2事業所、居宅介護支援事業所3事業所の実地指導を実施しました。	新型コロナウイルス感染症のため、目標に届きませんでした。 地域密着型サービス事業所 2事業所 居宅介護支援事業所 3事業所	
	介護予防・日常生活支援総合事業を通じた地域づくりに努めます。	介護予防・日常生活支援総合事業について、関係機関で情報を共有しながら、支援内容、取組み方法等の見直しを行います。 生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体会議開催回数 1回以上	生活支援・介護予防サービス提供主体等協議会は1回開催する予定です。	同左	新型コロナウイルス感染症対応もあり、実施に至りませんでした。	
		地域包括支援センターにコーディネータを配置し、連携を行いながら地域づくりを行っています。	感染症の影響で中止していた地域でのはつらつ教室OB会も感染症対策を職員が訪	はつらつ教室は感染症対策を講じながら、実施しています。	感染症対策を講じながらの再開となったため、目標に届きませんでした。	

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
	<p>高齢者が生きがいを感じるができる施策の実施を検討します。</p>	<p>はつらつ教室（新規） 5カ所 参加目標実人数 100人 はつらつ教室OB会（累計） 110カ所</p> <p>介護予防リーダーを育成し、地域での活動支援を行います。 介護予防リーダー育成 20人 介護予防リーダー活動者（累計） 75人</p> <p>生涯現役促進協議会と連携し、各種事業の実施の推進を図ります。</p>	<p>問い合わせしながら現在は98カ所中89カ所で実施されています。 10月からは再開したすべての教室の訪問（3回目）を実施し、再度安全な実施へのアドバイスと参加者の声を聴く予定です。 新規のはつらつ教室については、昨年度から継続となった4会場のうち、2会場を再開します。状況を見ながら2会場も再開する予定です。</p> <p>コロナ禍のため、育成研修に替え、10月に2回に分けて介護予防リーダーの資質向上研修（お久しぶり会）を実施する予定です。50人の参加予定です。救急法やこれからの活動の検討を行う予定です。</p> <p>生涯現役促進協議会は8月に窓口を開設し、10月から本格的に事業を実施します。</p>	<p>新規のはつらつ教室についても再開した2会場は終了し、残り2会場のうち1会場は実施中です。</p> <p>10月に2回に分けて介護予防リーダーの資質向上研修（お久しぶり会）を実施し、47人の参加がありました。次回開催を2月24日、26日に予定しています。</p> <p>10月10日のセミナーを含め、農業、創業等の各種研修会を開催し、延272人の参加がありました。</p>	<p>はつらつ教室（新規） 3カ所 参加目標実人数 44人 はつらつ教室OB会（累計） 98カ所</p> <p>コロナ禍のため、育成研修の実施には至りませんでした。リーダーの資質向上研修は、4回開催し、95人の参加がありました。介護予防リーダー活動者（累計） 62人</p> <p>10月10日のセミナーを含め、農業、創業等の各種研修会を開催し、延302人の参加がありました。支</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
					援の結果、15人の方の就労等に結びつきました。	
3	保健、福祉、医療連携の深化・推進	<p>できる限り住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けながら、必要な医療や福祉サービスを受けられるような、地域ネットワークの充実強化を推進します。</p>	<p>市内の医療・福祉・介護関係機関が連携を深められるよう、多数の関係機関が参加できる専門職研修会等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1研修会あたり市内関係機関目標参加率 <ul style="list-style-type: none"> 医療機関 21% 介護機関 43% 障がい福祉機関 34% 	<p>新型コロナウイルス感染症の発生状況や感染防止対策等を鑑み、今年度中の開催は中止しています。</p>	同左	同左
		<p>障がいのある人への支援の質の向上を図るため、障がい福祉機関・介護機関の職員等を対象とした研修会や意見交換会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1研修会あたり市内関係機関目標参加率 <ul style="list-style-type: none"> 障がい福祉機関 40% <p>在宅医療・福祉に係る支援を必要とする人に、適切な対応ができるよう関係機関との連携を強化し、相談支援体制の充実に努めます。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の発生状況や感染防止対策等を鑑み、研修会については、今年度中の開催は中止しています。</p> <p>基幹相談支援意見交換会 2回 障がい福祉機関100%</p>	同左	同左	同左
		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援に係る新規訪問支援対象者数 10件以上 ・在宅医療・福祉に係る相談支援件数 	<p>新規訪問支援対象者数 1件</p> <p>在宅医療・福祉に係る相談支援件数</p>	<p>新規訪問支援対象者数 2件</p> <p>在宅医療・福祉に係る相談支援件数</p>	<p>同左</p> <p>同左</p>	<p>同左</p> <p>同左</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
	<p>関係部署・関係機関との協働により作成した地域包括ケア実行計画に基づき、年次目標が達成できるよう多職種との連携調整を図ります。</p> <p>地域包括ケアシステムを踏まえた在宅医療・介護推進、基幹相談支援機能について、市民・地域住民への普及啓発を行います。</p>	<p>延べ350件以上 (再掲) 関係機関への連携件数 延べ160件以上</p> <p>ケアネットせとうちホームページ介護・医療・福祉専門職専用サイトの見直し、有効活用を図るため、利用状況に関するアンケートを実施します。 1回</p> <p>市在宅医療・福祉・保健連携推進協議会で、地域包括ケア実行計画等の進捗、取組状況の報告、情報交換を行います。 ・協議会会議開催 4回 (委員数 17人)</p> <p>市民・地域住民への普及啓発のため、広報媒体を活用します。 ・広報せとうち記事掲載2回 ・ケアネットせとうち通信 発行3回</p>	<p>延 351件</p> <p>関係機関への連携 延 92件</p> <p>実施回数 1回</p> <p>会議開催 2回 出席委員 延31人</p> <p>広報せとうち記事 掲載 1回</p>	<p>延 606件</p> <p>関係機関への連携 延 137件</p> <p>同左</p> <p>会議開催 3回 出席委員 延45人</p> <p>広報せとうち記事 掲載 2回 ケアネットせとうち 通信 発行 2回</p>	<p>延 747件</p> <p>関係機関への連携 延 149件</p> <p>同左</p> <p>会議開催 4回 出席委員 延60人</p> <p>同左</p> <p>ケアネットせとうち 通信 発行 3回</p>